



LIXIL

セキュリティサムターンユニット

取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しく下さい。

■取付け順序

- ①本締り用シリンダーの上面シールを上に向けます。
 - ②本締り用シリンダーの出っ張り(4カ所)を本締り錠ケースの角穴に合わせて差込みます。
 - ③セキュリティサムターンユニットの回転軸を、ダルマの向きに合わせて垂直にし、取付けねじで本締り用シリンダーに取付けます。
 - ④サムターン座の切欠きを、セキュリティサムターンユニットのボタンの向きに合わせてはめ込みます。
 - ⑤ボタンを上を押しながら、サムターンキーを差込みます。(ボタンが戻るとサムターンキーは抜けなくなります。)
- ※扉厚が60mmの場合は、セキュリティサムターンユニットの黒色ライナーをはめ込んだ状態で取付けてください。

商品名	扉厚(mm)	黒色ライナー
ポルトNX	58	不要
レグナム	60	要
アンビィTX	60	要

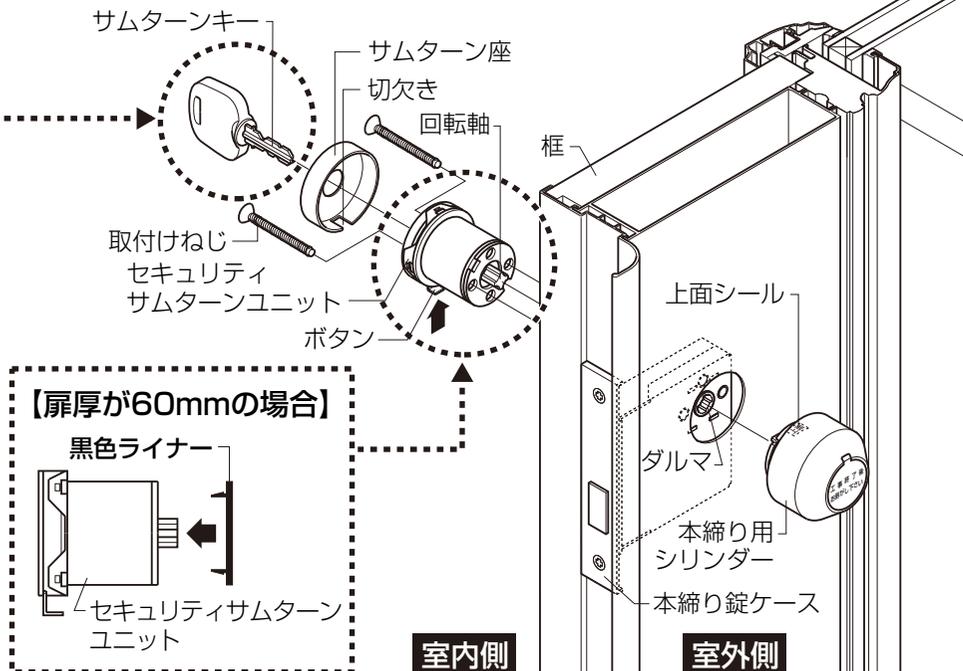
【サムターンツマミの操作】

※サムターンキーは縦にして取付けてください。

●縦(解錠)

●横(施錠)

サムターン座
本締り錠ケース



お願い

※ガードロック用シリンダーの取付けについては、把手セット内の取付け説明書をご覧ください。

※同梱の注意ラベルを、サムターン座の下に張ってください。

サムターン座

注意ラベル

セキュリティサムターンの操作方法

●施錠解錠の操作時以外に、セキュリティサムターンを必ず振ってください。

●セキュリティサムターンを抜き差しは、必ず下部のボタンを押したまま行ってください。押しすに抜き差しすると、錠本体などが破損するおそれがあります。

※同梱

●セキュリティサムターンを外した後、室外側のカギで施錠を行うとサムターンの施錠解錠の向きが変わります。その場合は必ずセキュリティサムターンを外した状態で室外側のカギで施錠解錠の操作を行い、サムターンの施錠解錠の向きを元に戻してください。

セキュリティサムターンの施錠解錠の向きが変わったまま使用を続けると、サムターンの抜き差しができませんことがあります。

■サムターンの正しい向き

<解錠状態> <施錠状態>